

記入例

令和8年2月2日

競争力強化型機器等導入緊急対策事業
養殖業その他の漁業種類への兼業又は転換に資する機器証明書

一般社団法人 漁業経営安定化推進協会
代表理事会長 三浦 秀樹 殿

事業実施者名:	漁安協 太郎
漁 協 名:	大漁漁業協同組合
組 合 長 名:	豊漁 祈男

※所属組合長又は広域委員会長の証明とする。

当組合は、上記申請者： 漁安協 太郎 の、現在の漁業種類から他の漁業種類に兼業又は転換するための機器の導入が妥当であることをここに証明します。

漁業種類	現在漁業種類	新規漁業種類		
		種類	魚種	漁業権等取得の可否
	①ブリ定置漁	①養殖業	①ブリ	<input checked="" type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
	②	②	②	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要

注) 定置網漁業や採介藻漁業等、魚種の変更の場合は、魚種を記載のこと。

兼業及び転換 <input checked="" type="checkbox"/> クリック記載	<input type="checkbox"/> 兼業	<input checked="" type="checkbox"/> 転換
---	-----------------------------	--

新規漁業権等の取得状況	<input type="checkbox"/> 取得済	<input type="checkbox"/> 申請済	<input checked="" type="checkbox"/> 申請予定 (令和8年6月)
-------------	------------------------------	------------------------------	---

導入機種名	自動給餌機	出力 能力	〇〇〇〇
メーカー名	〇〇〇〇	型式・番号	〇〇〇〇

現在の漁業の課題	ブリが管理対象となることで、網揚げ回数や網開放が増え、乱獲もあることから漁業経営がきびしくなってきた。 安定的な漁獲による漁業種類に転換しなければ、将来的な見通しが立たない。
----------	--

＜別記様式第8-1号別添＞3.(2)「機器等を導入することにより得られる効果」の記述内容とリンクすること

新規漁業への兼業または 転換の理由と成果	資源管理の観点と安定的な漁獲量の見通しをたてることができる。 初期コストと餌代等のコストが上がるが、養殖業に転換することで漁獲量の管理品質管理により、安定的な水揚げが見込まれ、魚価の維持が可能になり、漁業所得向上につながる。
-------------------------	---